

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 3月 1日

事業所名En.療育ラボ 新井薬師スタジオ

職員数 12 回収数 12 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			運動量が確保できない場合は外療育も入れている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			子どもの様子に合わせてプロンプトを入れて行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			適切なスタッフが配置し、対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			PDCAサイクルに基づき積極的に改善している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			それぞれ担当スタッフが対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページを開設している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後改善していく予定。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			多様な研修を今後も行っていく。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			ASQ3を使用しているため引き続き使っていく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			アセスメント等頻繁に行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			プログラムの内容を全体などで共有している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			保護者からのニーズもあるのでそれも組み込みながら取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			作成されている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			引継ぎなどを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			終礼時に共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			記録し、共有している。

関係機関や保護者との連携	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			定期的に行っている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			行っている。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			児発管などが参加している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			電話や訪問で連携している。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				利用がない。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			努めている。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			対応できる準備はしている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			積極的に連携している。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		時間の関係で一緒に活動できる機会がまだない。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			必要に応じて参加していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			フィードバック時に伝えている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			個別で行っているが、集団でも行っていきたい。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時に説明している。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			フィードバック時に必要に応じて伝えている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			ニーズがあればしていく。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			担当者につなげて迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			ホームページに記載しているが、必要とあれば紙ベースでも発行していく。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			鍵付きの棚に保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			個別で対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>			検討中
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			対応している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			現在必要な利用者はいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			プロファイル記載している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			終礼時に記録し共有している。
合計数						